

---

---

## 家庭教育支援チームのリーフレットを発行しました

---

---

本市では、社会教育委員会議と連携して、すべての保護者が安心して子育てや家庭教育を行えるよう、身近な地域において保護者への支援を行う家庭教育支援チームの設立に向けた人材育成や啓発活動を行っています。家庭教育支援チームとは、子育て経験者や子育て支援に係る関係団体など身近な人たちによる家庭教育をサポートするチームです。

この度、家庭教育支援チームについてのリーフレットを作成しました。主に、民生児童委員、母子保健推進員、PTA連合会、校長会、保育所長会、自治連合会、女性会、青年育成協議会等に配布予定です。

家庭教育支援について関心のある方、チームの設立方法について知りたい方に、ご覧いただきたい内容となっています。

1. 表題「つくろう！地域の家庭教育支援チーム」
2. サイズ A4サイズ3つ折り両面カラー
3. 内容
  - ・家庭教育支援の必要性
  - ・家庭教育支援チームとは
  - ・家庭教育支援チームの事業とは
  - ・家庭教育支援チーム設立までのステップ

---

本件に関するお問い合わせ先

---



三次市教育委員会文化と学びの課文化学習係（担当／森藤）

電話番号：0824-62-6191 FAX番号：0824-62-6288

E-mail：bunka@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

## 子育てに地域の支援は大切です

- ・ 4割以上の保護者が子育ての悩みや不安を抱えています。また9割以上が子育てにかかる相談や交流する場の提供など地域の支援が必要だと思っています。
- ・ 地域で身近な存在として、保護者と同じ目線で寄り添う「家庭教育支援チーム」が求められています。

### ★子育ての悩みや不安



約4割の保護者が子育てに悩みを抱えている。

- 悩み不安がある
- 悩みや不安があまりない
- 悩みや不安はまったくない

文部科学省委託調査「家庭教育の総合的推進に関する調査研究～家庭教育支援充実のための実態等把握調査研究～」(平成28年度)

### ★子育てする人にとっての地域の支えの重要性



約9割の人が子育てについて地域の支えが重要だと思っている。

- とても重要だと思う
- やや重要だと思う
- どちらとも言えない
- あまり重要ではないと思う
- 全く重要ではないと思う
- わからない

内閣府「家庭と地域における子育てに関する意識調査」(平成25年度)

こんなあなたや地域を  
三次市教育委員会は  
応援します。  
ぜひお問い合わせも！

### 既存チームへの加入

家庭教育支援チームに入って子どもの支援活動に関わりたいけどどうしたらいいの？

### 新規チームの立ち上げ

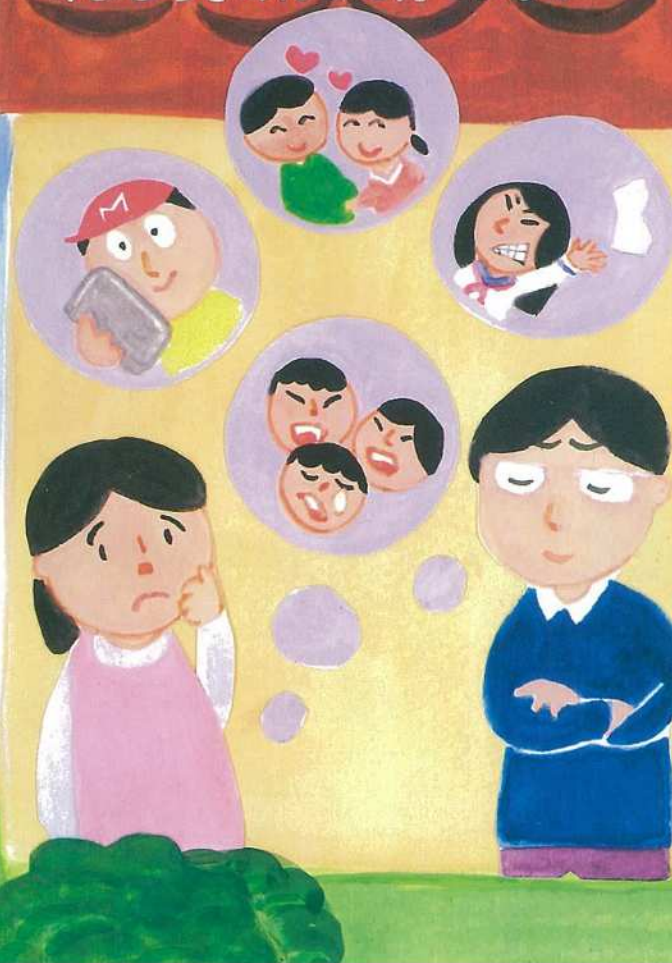
家庭教育支援チームを作りたいけど、方法が分からない！

### 学習機会の提供

家庭教育支援について学べる講座はないのかな？

# つくろう！ 地域の 家庭教育支援 チーム

みよしっ子みんなで育てよう！



【お問い合わせ先】

三次市社会教育委員会議事事務局  
(三次市教育委員会文化と学びの課)

電話 0824-62-6191

メール bunka@city.miyoshi.hiroshima.jp



# あなたの地域にも家庭教育支援チームを！

## 家庭教育支援チームとは？

孤立しがちな保護者、仕事で忙しい保護者などを含め「すべての親」が安心して子育てや家庭での教育を行える地域をめざして、子育て経験者や、子育て支援に係る関係団体など身近な人たちによる家庭の教育をサポートするチームです。

子どもは地域の宝です。地域全体で子育てをしていこうという「家庭教育支援チーム」をあなたの地域にも設立しませんか。

## 家庭教育支援チームの事業とは？

### ○学びや交流の場の提供

親同士でお茶を飲みながら話せる場、親子で参加する体験学習や講座などの学習機会、地域の情報などを提供します。

### ○家庭教育支援事業の実施・展開

(事業例)

- ・本の読み聞かせ
- ・親子料理教室
- ・子どもや親子の体験活動
- ・親子やPTAの交流事業

## 家庭教育支援チームをつくろう！

### ステップ1 地域や学校の現状

- ・関係機関の取組み把握
- ・保護者や学校のニーズ

### ステップ2 チームづくり

- ・人材の発掘
- ・養成講座や研修会の開催
- ・チーム員の組織づくり
- ・活動の拠点の場の確保

### ステップ3 チームの活動

- ・学びの場の提供
- ・親子参加の行事を実施

### ステップ4 支援体制の充実

- ・合同研修会などの開催
- ・チーム数の拡大

